

みこ  
巫女

みこ巫女の仕事は、神様と人々をつなげる橋わたし役です。祭礼や祈願に奉仕し、地域の人々の心のよりどころである神社を支えています。そして、神様に仕えることへのほこり、文化を守る喜び、人々の心を支えることに感謝しながら仕事（奉仕）をしています。また、神社は、地域の人々のコミュニティの場でもあるため、みこ巫女は行事や祭りを通して地域交流のお手伝いもします。神楽舞など日本古来の宗教文化を守ることも大切な役割です。



## このお仕事についたきっかけ

お祭りや初もうでが好きで、「神社にかかわる仕事をしたい」と思っていました。みこ巫女さんの所作や舞にもあこがれていて、みこ巫女さんのアルバイトした時、とてもやりがいを感じました。

## CHECK! みこ巫女ってどんなお仕事をしているの？

## ● お礼、お守りの授与、ご祈願の受付



さんばいしや参拝者のご希望によりお礼やお守りをお渡しします。その際には、神社の礼儀作法や言葉づかいを守り、気持ちよくさんばい参拝いただけるよう気を付けています。

## ● 神楽舞の奉納



祭礼や神前結婚式で祝いの舞を奉納します。神聖な祝いの時を感じていただけるよう、心をこめて踊ります。まちがえないよう、けいこは毎日おこないます。

## こんな人も働いています！

■ 宮司 ■ 禰宜 ■ 権禰宜 ■ 事務職員

## この神社に教えてもらったよ！

農耕の神として根強い信仰を集める神社

ひろみねじんじゃ  
廣峯神社

姫路市広嶺山52 TEL/079-288-4777

そうけん  
創建/734年

国指定重要文化財

ひろみねじんじゃ  
廣峯神社



## CHECK! ひろみねじんじゃ 廣峯神社はこんな仕事をしています

● おたうえさい  
御田植祭

農耕の神として信こうされる廣峯神社では、毎年4月3日に本殿前の仮田をくわ、しろか、さおとめ、なえが苗を植え付ける神事をおこないます。

● ちのわ  
茅の輪神事

6月30日には、なごしのおおはらしき茅の輪神事がおこなわれます。参拝者は、本殿の前に作られた大きな茅の輪を、無病息災を願ってくぐります。

● きこくさい  
祈穀祭

4月18日には、きこくさいおこなわれます。祭りは、しゅうかく収穫したなえそな苗が供えられ、豊作をうらなう穂揃式・走馬しき式（馬がけ）がおこなわれます。

● おはしらさい  
御柱祭

ほんでん本殿前に5mの柱が立てられ、上部にひまるせん日の丸扇、こへい御幣などが飾られます。神事後、御柱は炊き上げられ、燃える柱がたおれた方角は来年のきょうほうい凶方位とされています。



## CHECK! ぎれい 人生儀礼のお手伝いもしています

古くからちいき地域の人々に親しまれ、信こうを集めてきたひろみねじんじゃ廣峯神社では、人生の大切な儀式をとりおこなうこともあります。神前結婚式、初宮参り、七五三参りなど、人々の幸福を祈願し、ご利益を授けます。

